平成 24 年７月 31 日

各　　位

会社名　　株 式 会 社 三 ツ 知
代表者名　代表取締役社長　村瀬　修
（ＪＡＳＤＡＱ・コード番号：３４３９）
問合せ先　専務取締役管理部門統括
山口 廣昭
（電　話　　０５２－７９８－１１２６）

平成 24 年６月期の業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 24 年６月 14 日付当社「平成 24 年６月期の業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」において発表いたしました平成 24 年６月期通期（平成 23 年７月１日～平成 24 年６月 30 日）の連結及び個別の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成 24 年６月期通期連結業績予想数値の修正(平成 23 年７月１日～平成 24 年６月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（Ａ）	11,531	5	37	△76	△30.27
今回修正予想（Ｂ）	11,509	△51	△30	△163	△64.79
増減額（Ｂ－Ａ）	△21	△56	△68	△87	
増減率（%）	△0.2	―	―	―	
(ご参考)前期実績（平成 23 年６月期）	8,580	466	467	281	111.12

平成 24 年６月期通期個別業績予想数値の修正(平成 23 年７月１日～平成 24 年６月 30 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（Ａ）	11,012	259	154	61.12
今回修正予想（Ｂ）	11,018	266	172	68.17
増減額（Ｂ－Ａ）	5	6	17	
増減率（%）	0.1	2.6	11.5	
(ご参考)前期実績（平成 23 年６月期）	7,207	290	201	79.57

修正の理由

・連結

弊社グループの平成24年６月期通期業績といたしましては、国内において昨年３月に発生しました震災の影響に伴う受注の減少から、徐々に生産も回復してまいりました。海外におきましては、昨年10月にタイ国で発生いたしました、大規模な水害の影響により、多くの日系企業が被災し、弊社のタイ国子会社も一時操業停止を余儀なくされました。そのため、操業停止したタイ国子会社にかわり、日本を中心とした弊社グループの総力を結集し、迅速に代替生産を実施し、弊社グループの製品を滞りなく、お客様に供給することが出来ました。しかしながら、売上高につきましては、タイ国水害による受注の減少が、前回発表時の想定より若干減少したため、前回予想を下回る結果となりました。

利益面につきましては、前回発表時にタイ国子会社の災害による損失として特別損失を計上することとして見込んでおりました、約３億51百万円のうち、代替生産に伴う約57百万円の運送費を販管費として会計処理を実施したため、営業利益は、前回発表時より、56百万円減少し、経常利益は、68百万円の減少となりました。

また、三ツ知グループ全社において、平成25年６月期以降の事業計画に基づいて、繰延税金資産のスケジューリングを実施し、回収可能性を検討した結果、当初の想定より繰延税金資産の取崩額が多く発生し、その結果、当期純利益は前回発表時より87百万円減少し、1億63百万円の当期純損失となりました。

・個別

個別業績における売上高につきましては、新たに弊社連結子会社となりました株式会社三ツ知春日井の既存取引先への受注増加及びタイ国子会社の代替生産実施に伴う受注の増加等により、前回予想を若干上回る結果となりました。

利益面につきましては、タイ国水害に伴う代替生産実施に係るコスト増加、及び鋼材の仕入商社との鋼材価格の引き下げ交渉の難航等により、売上総利益率の低下を見込んでおりましたが、原価低減活動実施の結果、経常利益、当期純利益共に前回予想を上回る結果となりました。

［業績予想に関する注意］

上記の業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき弊社の経営者が合理的と判断したもので、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要因の変化により大きく異なることがありえますことをご承知置きください。

以上